山 口 市 長 殿 申請者 住 所 <u>氏 名 (※) 本人 (代表者) が手書きしない場合は、配名押印してください。</u> 私は、表に記載する業を営んでいるが、新型コロナウイルス感染症に起因して、下記のとおり、 (注 2) が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので 小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定に基づき認定されるようお願いします。 表) 表には営んでいる事業が属する業種(日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名)を全て記載(当 年間で最も売事が大きい事業が属する業種を左上の太枠に記載。記 売上高等 (イ) 最近1か月間の売上高等 <u>B A 8 × 100</u> 本:申込時点における最近1か月間の売上高等 <u>日 </u>	認定権者記	載欄							
中小企業信用保険法第 2 条第 5 項第 5 号の規定による認定申請書 (イー④) 令和 年 月 日 山 口 市 長 殿 申請者 住 所 任 所 任 不 (※ ※ 本人 (代表書) が手書きしない場合は、記名押印してください。 本人 (代表書) が手書きしない場合は、記名押印してください。 (注 2) が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますのでい企業信用保険法第 2 条第 5 項第 5 号の規定に基づき認定されるようお願いします。 (シール企業信用保険法第 2 条第 5 項第 5 号の規定に基づき認定されるようお願いします。 (シール企業信用保険法第 2 条第 5 項第 5 号の規定に基づき認定されるようお願いします。 (シール企業 を で おることが必要)。当該業種が複数ある場合には、その中で、最近 1 年間で最も売等が大きい事業が属する業種を左上の太枠に記載。 記述上高等 日									
中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定による認定申請書(イー④)									
中請者 住所	第5- (イ) -④			 					
中請者 住 所 氏 名 (※)本人(代表者) が手書きしない場合は、記名押印してください (法は、表に記載する業を営んでいるが、新型コロナウイルス感染症に起因して、下記のとおり、 (注 2) が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので 企業信用保険法第 2 条第 5 項第 5 号の規定に基づき認定されるようお願いします。 (表表) には営んでいる事業が属する業種(日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名)を全て記載(当ませ全て指定業種であることが必要)。当該業種が複数ある場合には、その中で、最近 1 年間で最も売が大きい事業が属する業種を左上の太枠に記載。 (イ) 最近 1 か月間の売上高等 (イ) 最近 1 か月間の売上高等 (B → A) B × 100 A: 申込時点における最近 1 か月間の売上高等 (B + D) — (A + C) (B + D) — (A	中小个类信用保险注第3条第5項第5号(ν≠Β⊏	<i>=1−</i> ⊦	・ス韧宁に	→ 建士	. (1 _	((
# 申請者 住 所 氏 名	中小正亲信用休陕太弟 2 宋弟 5 填弟 5 专6	ノバス	としてみ				_	月	日
氏 名 (※) 本人 (代表者) が手書きしなり場合は、記名押印してください。 (本) (※) 本人 (代表者) が手書きしなり場合は、記名押印してください。 (注2) が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますのでいま業には営んでいる事業が属ち身の規定に基づき認定されるようお願いします。 (記している事業が属する業種(日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名)を全て記載(当ませをといる要)。当該業種が複数ある場合には、その中で、最近1年間で最も売が大きい事業が属する業種を左上の太枠に記載。 記し上高等 (イ) 最近1か月間の売上高等 日本の期間に対応する前年の1か月間の売上高等 日 日本の期間に対応する前年の1か月間の売上高等 日 日本の期間に対応する前年の2か月間の売上高等 日 第 日 日 第 日 日 第 日 日 第 日 日 第 日 日 第 日 日 第 日 日 第 日 日 日 年 日 日 日 日									
(※) 本人 (代表者) が手書きしない場合は、配名押印してください。 (法2) が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので 企業信用保険法第 2 条第 5 項第 5 号の規定に基づき認定されるようお願いします。 (注2) が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので 企業信用保険法第 2 条第 5 項第 5 号の規定に基づき認定されるようお願いします。 (表表 1) といる事業が属する業種(日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名)を全て記載(当は全て指定業種であることが必要)。当該業種が複数ある場合には、その中で、最近 1 年間で最も売が大きい事業が属する業種を左上の太枠に記載。 (本本 2) 記し、 2) 記し、 3) 記し、 4) 記し、 4) 記し、 5) 記し、 5) 記し、 6) 記し、 7) 記し、 7) 記し、 7) 記し、 7) 記し、 8)	申請者	<u>住</u>	所						
Add、表に記載する業を営んでいるが、新型コロナウイルス感染症に起因して、下記のとおり、 (注2) が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので へ企業信用保険法第2条第5項第5号の規定に基づき認定されるようお願いします。 (注2) が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので へ企業信用保険法第2条第5項第5号の規定に基づき認定されるようお願いします。 (表しませんでいる事業が属する業種(日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名)を全て記載(当意は全て指定業種であることが必要)。当該業種が複数ある場合には、その中で、最近1年間で最も売まが大きい事業が属する業種を左上の太枠に記載。 (記 上高等 (イ) 最近1か月間の売上高等		氏	名						(*
(注2) が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので か企業信用保険法第2条第5項第5号の規定に基づき認定されるようお願いします。 (注2) が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので か企業信用保険法第2条第5項第5号の規定に基づき認定されるようお願いします。 (表記 は全て指定業種であることが必要)。当該業種が複数ある場合には、その中で、最近1年間で最も売まが大きい事業が属する業種を左上の太枠に記載。 にと上高等 (イ) 最近1か月間の売上高等 BーA B ×100 滅少率 % (実績) A:申込時点における最近1か月間の売上高等 円 B:Aの期間に対応する前年の1か月間の売上高等 円 1) 最近3か月間の売上高等の実績見込み (B+D) - (A+C) B+D ×100 C:Aの期間後2か月間の見込み売上高等 円 D:Cの期間に対応する前年の2か月間の売上高等 円 中請のとおり相違ないことを認定します。 令和 年 月 日 第 号 申請のとおり相違ないことを認定します。 令和 年 月 日から令和 年 月 日まで		(※)	<u>本人(</u>	代表者)が	手書きし	ない場合し	は、記名	押印して	こください。
(注2) が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので か企業信用保険法第2条第5項第5号の規定に基づき認定されるようお願いします。 (注2) が生じているようお願いします。 (表達しませんでいる事業が属する業種(日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名)を全て記載(当意は全て指定業種であることが必要)。当該業種が複数ある場合には、その中で、最近1年間で最も売まが大きい事業が属する業種を左上の太枠に記載。 (記 1 か月間の売上高等	なは、表に記載する業を営んでいるが、新型コロナウィ	ノルス	く感染	症に起[因して	、下記	のとま	3 Y .	
表 には営んでいる事業が属する業種 (日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名) を全て記載 (当題は全て指定業種であることが必要)。当該業種が複数ある場合には、その中で、最近 1 年間で最も売まが大きい事業が属する業種を左上の太枠に記載。 記 正上高等 (イ) 最近 1 か月間の売上高等									すので
長には営んでいる事業が属する業種(日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名)を全て記載(当 は全て指定業種であることが必要)。当該業種が複数ある場合には、その中で、最近 1 年間で最も売 が大きい事業が属する業種を左上の太枠に記載。 記 記 記 記 記 記 記 記 記 と上高等 (イ) 最近 1 か月間の売上高等 <u>B - A</u> B × 100 <u>減少率</u> % (実績) A:申込時点における最近 1 か月間の売上高等 円 B: Aの期間に対応する前年の 1 か月間の売上高等 (B+D) — (A+C) B+D × 100 C: Aの期間後 2 か月間の見込み売上高等 P D: Cの期間に対応する前年の 2 か月間の売上高等 中間のとおり相違ないことを認定します。 令和 年 月 日 第 号 申請のとおり相違ないことを認定します。 令和 年 月 日から令和 年 月 日まで		忍定さ	きれる	ようお原	願いし	ます。			
種は全て指定業種であることが必要)。当該業種が複数ある場合には、その中で、最近1年間で最も売事が大きい事業が属する業種を左上の太枠に記載。 記述上高等 (イ) 最近1か月間の売上高等	₹)								
種は全て指定業種であることが必要)。当該業種が複数ある場合には、その中で、最近1年間で最も売事が大きい事業が属する業種を左上の太枠に記載。 記述上高等 (イ) 最近1か月間の売上高等									
種は全て指定業種であることが必要)。当該業種が複数ある場合には、その中で、最近1年間で最も売 が大きい事業が属する業種を左上の太枠に記載。 記上高等 (イ) 最近1か月間の売上高等 <u>BーA</u> B ×100 <u>減少率</u> % (実績) A:申込時点における最近1か月間の売上高等 <u>円</u> B:Aの期間に対応する前年の1か月間の売上高等 <u>円</u> の最近3か月間の売上高等の実績見込み <u>減少率</u> % (実績) 「B+D ×100 C:Aの期間後2か月間の見込み売上高等 <u>円</u> D:Cの期間に対応する前年の2か月間の売上高等 <u>円</u> 中請のとおり相違ないことを認定します。 令和 年 月 日 第 号 申請のとおり相違ないことを認定します。 令和 年 月 日から令和 年 月 日まで									
語が大きい事業が属する業種を左上の太枠に記載。記述上高等 (イ)最近1か月間の売上高等 <u>B-A</u> B ×100 <u>減少率 % (実績)</u> A:申込時点における最近1か月間の売上高等 <u>円</u> B:Aの期間に対応する前年の1か月間の売上高等 <u>円</u> コ)最近3か月間の売上高等の実績見込み <u>減少率 % (実績)</u> 「(B+D) — (A+C) B+D ×100 C:Aの期間後2か月間の見込み売上高等 <u>円</u> D:Cの期間に対応する前年の2か月間の売上高等 <u>円</u> 申請のとおり相違ないことを認定します。									
記 E上高等 (イ) 最近 1 か月間の売上高等		x on a	场行	こしは、	との中	じ、取	近1年	F间 じ	取も冗
(イ) 最近 1 か月間の売上高等 <u>B × 100</u> A: 申込時点における最近 1 か月間の売上高等 円 B: Aの期間に対応する前年の 1 か月間の売上高等 円 国) 最近 3 か月間の売上高等の実績見込み (B+D) - (A+C) B+D × 100 減少率 % (実績) C: Aの期間後 2 か月間の見込み売上高等 円 D: Cの期間に対応する前年の 2 か月間の売上高等令和 年 月 日 第 号申請のとおり相違ないことを認定します。令和 年 月 日から令和 年 月 日まで 円	記								
B - A B × 100 減少率 % (実績) A:申込時点における最近 1 か月間の売上高等 円 B: Aの期間に対応する前年の 1 か月間の売上高等 円 コ)最近 3 か月間の売上高等の実績見込み (B+D) - (A+C) B+D × 100 減少率 % (実績) C: Aの期間後 2 か月間の見込み売上高等 円 D: Cの期間に対応する前年の 2 か月間の売上高等令和 年 月 日 第 号申請のとおり相違ないことを認定します。令和 年 月 日まで 円									
滅少率 % (実績) A:申込時点における最近 1 か月間の売上高等 円 B: Aの期間に対応する前年の 1 か月間の売上高等 円 D: 公の期間で対応する前年の 2 か月間の売上高等 円 D: Cの期間に対応する前年の 2 か月間の売上高等 円 中請のとおり相違ないことを認定します。 中間のとおり相違ないことを認定します。 令和年月日から令和年月日まで									
B: Aの期間に対応する前年の1か月間の売上高等 円 コ)最近3か月間の売上高等の実績見込み 減少率 % (実績) (B+D) - (A+C) B+D ×100 C: Aの期間後2か月間の見込み売上高等 円 D: Cの期間に対応する前年の2か月間の売上高等令和 年月日 円 申請のとおり相違ないことを認定します。令和 年月日から令和年月日まで				<u>減少</u>	枢	ģ	%(実	績)	
B: Aの期間に対応する前年の1か月間の売上高等 円 コ)最近3か月間の売上高等の実績見込み 減少率 % (実績) (B+D) - (A+C) B+D ×100 C: Aの期間後2か月間の見込み売上高等 円 D: Cの期間に対応する前年の2か月間の売上高等令和 年月日 円 申請のとおり相違ないことを認定します。令和 年月日から令和年月日まで								_	
3 か月間の売上高等の実績見込み 減少率 % (実績)	A:甲込時点における最近1か月間の売上高等							<u>H</u>	
(B+D) - (A+C) B+D ×100 C: Aの期間後2か月間の見込み売上高等 円 D: Cの期間に対応する前年の2か月間の売上高等 円 令和 年 月 日 申請のとおり相違ないことを認定します。 令和 中 日 日 日 日 日	B:Aの期間に対応する前年の1か月間の売上高等							<u>円</u>	
(B+D) - (A+C) B+D ×100 C: Aの期間後2か月間の見込み売上高等 円 D: Cの期間に対応する前年の2か月間の売上高等 円 令和 年 月 日 申請のとおり相違ないことを認定します。 令和 今和 年 月 日まで				<u> </u>	_				
B+D ×100 C: Aの期間後2か月間の見込み売上高等 円 D: Cの期間に対応する前年の2か月間の売上高等 円 令和 年 月 日 申請のとおり相違ないことを認定します。 令和 今和 年 月 日まで				<u>減少²</u>	<u>*</u>	Ģ	%(実	<u>績)</u>	
D: Cの期間に対応する前年の2か月間の売上高等 円 令和 年 月 日 第 号 申請のとおり相違ないことを認定します。 令和 年 月 日から令和 年 月 日まで									
D: Cの期間に対応する前年の2か月間の売上高等 円 令和 年 月 日 第 号 申請のとおり相違ないことを認定します。 令和 年 月 日から令和 年 月 日まで									
令和 年 月 日 第 号 申請のとおり相違ないことを認定します。 令和 年 月 日から令和 年 月 日まで	C:Aの期間後2か月間の見込み売上高等							<u>円</u>	
令和 年 月 日 第 号 申請のとおり相違ないことを認定します。 令和 年 月 日から令和 年 月 日まで	D:Cの期間に対応する前年の2か月間の売上高等							Д	
令和 年 月 日から令和 年 月 日まで								<u></u>	
	申請のとおり相違ないことを認定します。								
山口市長 伊藤 和貴	令和 年 月 日から令和 年		月	日ま	で				
H F 17 12 17 17 14 52	ı	ılı 🗆	市長	伊 族	和	告			
	,		אן יוי	リンが米	THE				
	(1) 本様式は、1つの指定業種に属する事業のみを営ん種に属する場合に使用する。	C C 1	の場合	、スぱ	ちんじ	いる俊	奴の争	未か	エし扫入

- (注2)には、「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。
- (注3)企業全体の売上高等を記載。
- (留意事項) ① 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。
 - ② 市町村長又は特別区長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会 に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

		_	_
令和	Æ		
TD AT⊔		Я	

<u>住</u> 克	र्भ	
氏 名	<u> </u>	(※)

(※) 本人 (代表者) が手書きしない場合は、記名押印してください。

下記のとおり、相違ありません。

(表1:事業が属する業種毎の最近1年間の売上高)

業種 (※ 1)	最近1年間の売上高等	構成比
	円	%
	А	%
	Н	%
	PI	%
	円	%
	Н	%
全体の売上高	Н	100%

※1:業種欄には、営んでいる事業が属する全ての業種(日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種 名)を記載。細分類業種は全て指定業種に該当することが必要。

※2:指定業種の売上高を合算して記載することも可

(表2:売上推移)

	最近 3 ヶ月の売上高等 (年 月~ 年 月)		前年同期の引 (年月~	
	Т 7 7 7	年 月)	т д г	十 月/
月	A	円	В	円
見込み				
月				
月				
3ヶ月の合計 (実績+見込み)	A + C ···①	円	B + D ··· ②	円
2ヶ月の合計 (見込み)	С	円	D	円

(イ)最近1か月間の売上高等

(B-A) ÷B×100=<u>減少率 % (実績)</u>

(ロ) 最近3か月間売上高等の実績見込み

(2)—(1) ÷2×100=減少率 % (実績見込み)

(注)認定申請にあたっては、上記の売上高が分かる書類等(例えば、試算表や売上台帳など)の提出が必要。